



道 道 爆発的感染者増を懸念

知事「緊急事態」終了現況は

新型コロナウイルス対策を集中的に講じる道庁の「緊急事態宣言」は18日、21日にわたる緊急事態期間が終了した。鈴木直道知事は18日の記者会見で、感染拡大防止と経済回復の両立を図り、「緊急事態」に向けて新たなステージに移行する」と呼び掛けた。宣言の効果はあったのか、今後の対応はどうか。知事が会見で語った内容をまとめた。

抑制効果 札幌は疑問

緊急事態宣言をめぐり、抑制効果はどの程度あったのか。知事は18日の記者会見で、札幌は「抑制効果は疑問」と述べた。札幌は、宣言発布後、2週間以上、新規感染者がゼロだった。宣言発布前、札幌は1週間以上、新規感染者がゼロだった。宣言発布後、札幌は1週間以上、新規感染者がゼロだった。

経済と予防どう両立

「緊急事態宣言」をめぐり、経済と予防の両立はどの程度できるのか。知事は18日の記者会見で、経済と予防の両立は「難しい」と述べた。知事は「経済と予防の両立は難しい」と述べた。知事は「経済と予防の両立は難しい」と述べた。

知事が宣言終了後も道民に求めること

- 1 発熱やせきなどの症状がある場合は外出を控える
2 風通しが悪く、不特定多数が密集する空間は避ける
3 買い物は混雑している時間帯を避ける
4 会話する際は手を伸ばして相手に届かない距離をとる

道の役割 まだ見えぬ

知事は今後、「危機感」を共有し、道の役割をどう果たすのか。知事は18日の記者会見で、道の役割はまだ見えぬと述べた。知事は「道の役割はまだ見えぬ」と述べた。知事は「道の役割はまだ見えぬ」と述べた。

道、コロナ対策280億円

補正予算案 企業融資が大半
道は18日、新型コロナウイルス対策として、280億円の補正予算案を発表した。補正予算案の大半は企業融資に充てられる。道は18日、新型コロナウイルス対策として、280億円の補正予算案を発表した。

規模縮小、無観客否定

首相、延期には含み
安倍首相は18日の参院本会議で、新型コロナウイルス対策として、規模縮小と無観客開催を否定し、延期には含みがあると述べた。首相は18日の参院本会議で、新型コロナウイルス対策として、規模縮小と無観客開催を否定し、延期には含みがあると述べた。

爆発的感染者増を懸念

専門家会議 休校解除を容認

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた政府の専門家会議（脇田隆三座長・国立感染症研究所長）は18日、新たな見解を発表した。道内の感染者の増加を抑える対策は一定の効果があった。ただ、都市部で経路不明の感染増加もあり、感染に気付かない人たちの感染者集団（クラスター）の連鎖で、爆発的に感染者が増える「オーバーシュート」が生じかねないとし、大規模イベント実施に慎重な対応を求めた。

新型コロナ

政府は20日にも開催する。新型コロナウイルス感染症対策本部の会合で、新見解を発表し、感染拡大防止の対策を講じる見通し。道内では鈴木直道知事が2月28日、週末の外出自粛要請を柱に3週間の集中的

道内対策 一定の効果

Table with 2 columns: Category and Value. Includes items like 経済対策本格検討 (2), 欧米首脳電話 (3), 武蔵野線開通 (9), etc.

感染防止へ きょう会議

知事札幌市長
新型コロナウイルスの感染拡大防止をめぐり、鈴木直道知事と札幌市長が、20日午前、道庁で会談する。知事は「感染防止を徹底する」と述べた。

市場 財政政策を注視

新型コロナウイルスの感染拡大による経済後退懸念を受け、市場では政府が4月にもまとめる追加財政政策に関心が集まっている。専門家らは現状の融資支援策にさらなる休業補償などの中小企業救済や消費増進策による需給調整の必要性を指摘している。

コロナ拡大 減収補償、減税に期待感

生計に直結する減収補償と減税に期待感。日銀は追加金融緩和を発表し、日銀の17日、東京株式市場の株価は急落した。中小企業救済策の発表は、市場関係者が注目している。

求められる財政政策は...

Infographic showing various economic indicators and expert opinions on fiscal policy. Includes names like 矢野龍渓, 藤田和夫, etc.

韓国 低い致死率

「ソウル上家教史」新型コロナウイルスの感染が世界で広がる中、韓国の致死率の低さが国際社会の関心を集めている。19日午前0時現在の感染者数は8565人と世界で7番目の多さだが、単純に死者数を感染者数で割った致死率は世界平均の4.1%を大きく下回る1.1%。大規模な検査が無症状の人らも含めた感染者の早期発見と重症化の回避につながっていると考えられ、世界保健機関（WHO）も「韓国型防疫モデル」への評価を高めている。

大規模検査で早期発見 WHOも評価

WHOのテドロス事務局長は18日の記者会見で、韓国の対策が感染拡大の抑制に成功しつつあるとし、「革新的な検査戦略」と称賛。東京和外相は15日の英BBC放送で「早期に診断して拡散を最小化し、診療を迅速に行ってきたことが低い致死率につながっている」と強調した。韓国では既に累計30万件超の検査が行われ、日本の3万3211件16日時点より大きく上回っている。車に乗ったまま喉の粘膜を採取する「ドライブスルー」方式の導入で院内感染のリスクを避け、検体採取の時間を短縮。わずか6時間で結果が出る国産キットも1日最大1万8千件をこなす検査態勢を支えている。

ETF含み損2兆3兆円

日銀、東証急落で悪化
日銀の黒田東彦総裁は18日の参院財政金融委員会、新型コロナウイルスの感染拡大による株価下落に伴い、日銀の保有する上場投資信託（ETF）の含み損が現時点で2兆3兆円に達していると述べた。16日午後購入枠を年6兆円から1兆円へ減額する追加金融緩和を決めたため、日銀が購入したETFの含み損は、一段の増えに押し上げられた。

日銀のETF保有額の推移

